

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

「焼津市における早期糖尿病性腎症病診連携パス（YES-I-DO）の腎機能低下速度に関する後ろ向き観察研究」

ご協力をお願い

—西暦 2014 年 1 月～西暦 2024 年 11 月までに本パスにより受診された方へ—

研究機関名 焼津市立総合病院

研究機関の長 病院長 風間 伸介

研究責任者 栄養科 田村 大輔

1. 研究の概要

1) 研究の目的

糖尿病性腎症の重症化予防には、血糖・血圧管理および生活習慣改善が重要です。焼津市では早期糖尿病性腎症の患者に対し、病診連携パス（YES-I-DO）により、医師・看護師・薬剤師・検査技師・管理栄養士による多職種介入を実施しています。本研究は本パスを通じた多職種チーム介入後の eGFR の経時的変化を評価し、腎機能低下速度に関連する因子を明らかにすることです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

本パスにより受診された患者

2) 研究期間

2014 年 1 月から 2024 年 11 月

3) 研究方法

調査は院内で行い、電子カルテ等の診療録から患者データを収集する。匿名化した後に専用ソフトウェアを用いて解析を行う。

4) 使用する情報の項目

年齢、性別、eGFR、HbA1c、BMI、収縮期血圧

5) 情報の保護

得られたデータは連結不可能匿名化を行う。

6) 研究資金源及び利益相反に関する事項

本研究に関する資金提供はありません。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest：COI）の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従って COI を管理しています。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、西暦 2026 年 11 月 30 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

所属 氏名：栄養科 田村大輔

電話：054-623-3111（平日：8 時 30 分～17 時 15 分）